

麻布大学 学部学生の授業時間外の学修時間について

麻布大学では、授業科目の形式ごとに単位認定に必要な学修時間（1単位あたり）を次のとおり定めています。

- (1)講義 : 授業15時間 + 予習・復習30時間
- (2)演習・ゼミ : 授業30時間 + 予習・復習15時間
- (3)実験・実習・実技 : 授業45時間

したがって、学生が授業の「予習・復習」をどの程度行っているのか、毎年度、「麻布大学在学学生調査」の中で学修時間の調査を行っています。

また、授業の予習・復習以外に、学生がどの程度自主学修を行っているのか把握するため、以下の項目についても同様に調査を行い、大学として学生の「学修時間」の把握に努めています。

1. 単位認定に係る授業時間外の学修時間

- ▶ 授業時間外に、授業課題や準備学習、復習をする時間

2. 大学として把握に努める学修時間

- ▶ 授業時間外に、授業に関連しない勉強をする時間

■調査方法（麻布大学在学学生調査）

2020年度：WEB上のアンケートフォーム（Google Forms）を使用した記名調査

2019年度：質問紙の学内配付・回収

対象者：獣医学科 1年次，4年次(*)，卒業(6)年次

その他の学科 1年次，3年次(*)，卒業(4)年次

(*2020年度調査から対象者に追加)

※ 麻布大学は一般社団法人大学IRコンソーシアムに加盟し、同コンソーシアム「学生調査」の共通調査項目を使用して麻布大学在学学生調査を実施しています。

	2020年度			2019年度	
	1年次	上級生		1年次	上級生
3年次(獣医学科は4年次)		卒業年次	卒業年次		
対象者数(人)	555	523	535	526	523
有効回答者数(人)	533	454	444	480	456
回答率	96.0%	86.8%	83.0%	91.3%	87.2%
調査期間	2020年11月25日～2021年1月15日			2019年11月8日～29日	2019年10月31日～12月27日

■質問/回答方法

質問

【1年次】入学以来、あなたは次の活動に1週間あたりどのくらいの時間を費やしましたか。

【上級生】今年度になってから、あなたは次の活動に1週間あたりどのくらいの時間を費やしましたか。

- 授業時間外に、授業課題や準備学習、復習をする
- 授業時間外に、授業に関連しない勉強をする

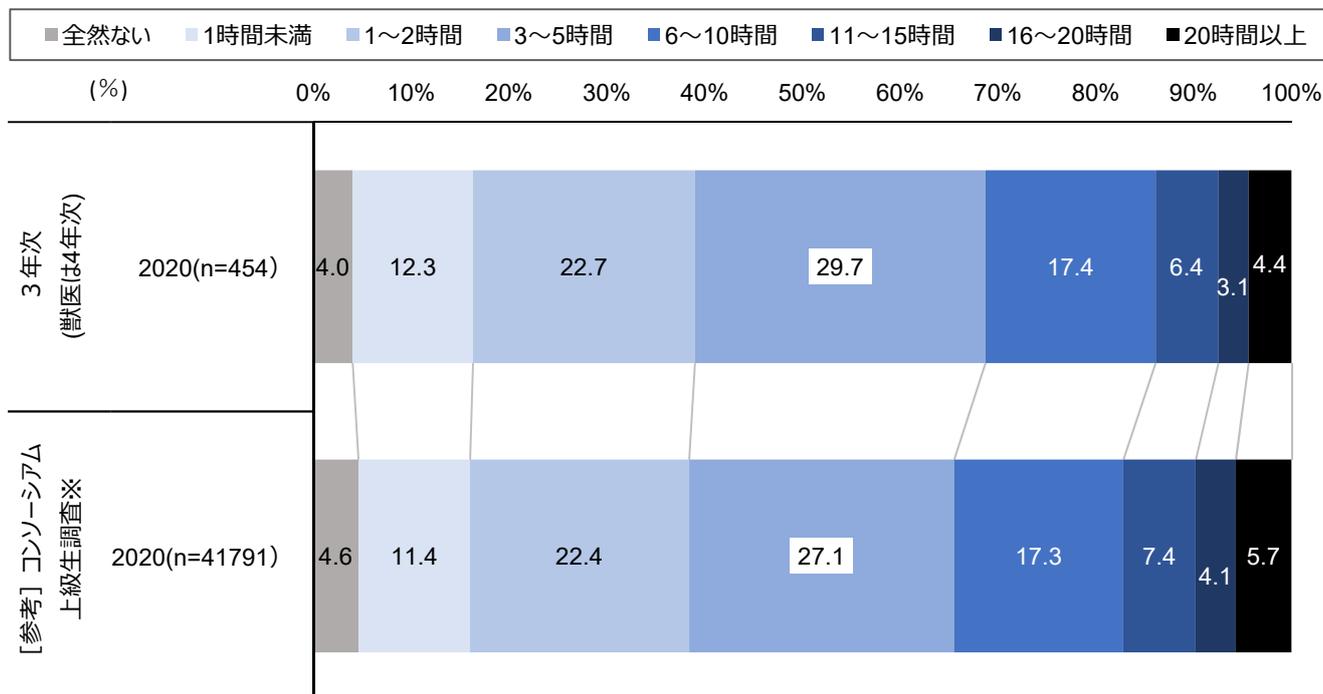
回答方法

単一選択式

〔選択肢〕 全然ない，1時間未満，1-2時間，3-5時間，6-10時間，11-15時間，16-20時間，20時間以上

1. 授業時間外に、授業課題や準備学習、復習をする時間（一週間当たり）

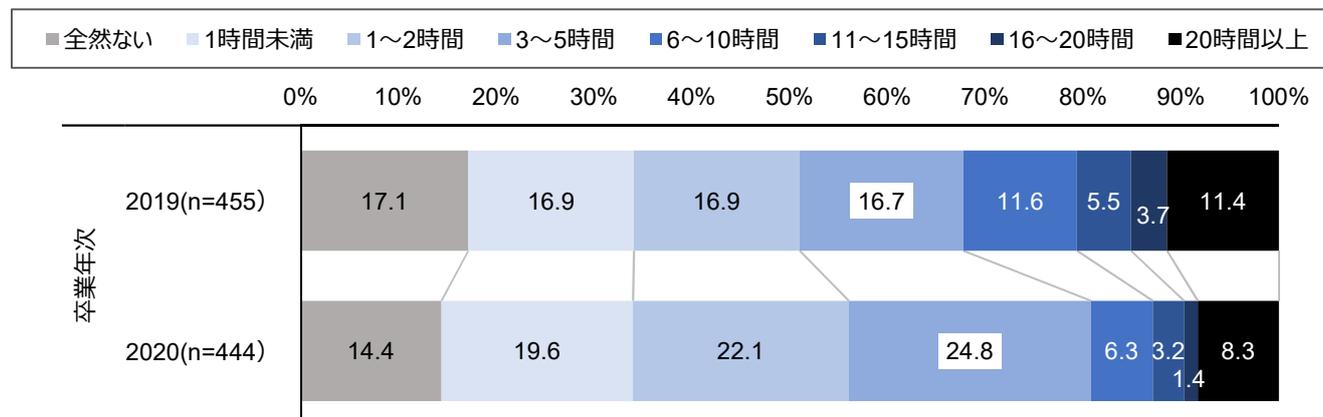
1 - (A) 上級生



※大学IRコンソーシアムの上級生調査の対象は、2年次以上の学生。

■ 2020年度は、本学3年次(獣医学科は4年次)学生の**61.0%**が、一週間当たり「**3時間以上**」、授業時間外に授業課題や準備学習、復習を行っていました。

■ 2020年度の3年次(獣医学科は4年次)学生の準備学習・復習時間は、本学が加盟する大学IRコンソーシアムの「学生調査：上級生調査」の結果と同程度でした。

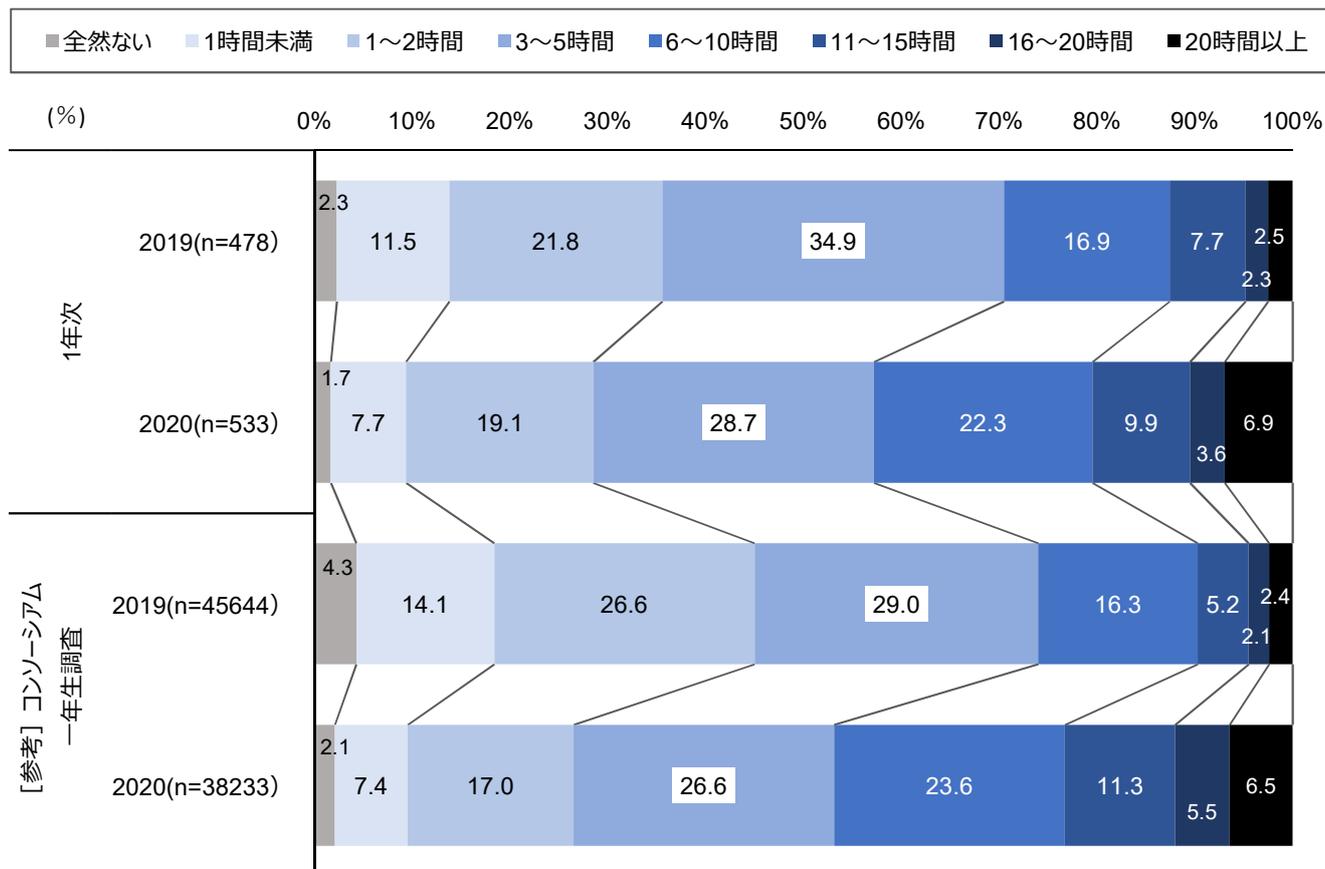


■ 本学の卒業年次学生の結果について、2019年度と2020年度を比較すると、

▷ 準備学習・復習時間の「全然ない」学生が、やや減少（-2.7ポイント）

▷ 準備学習・復習時間が一週間当たり「3～5時間」の学生が、増加（+8.1ポイント）

1 - (B) 1年次



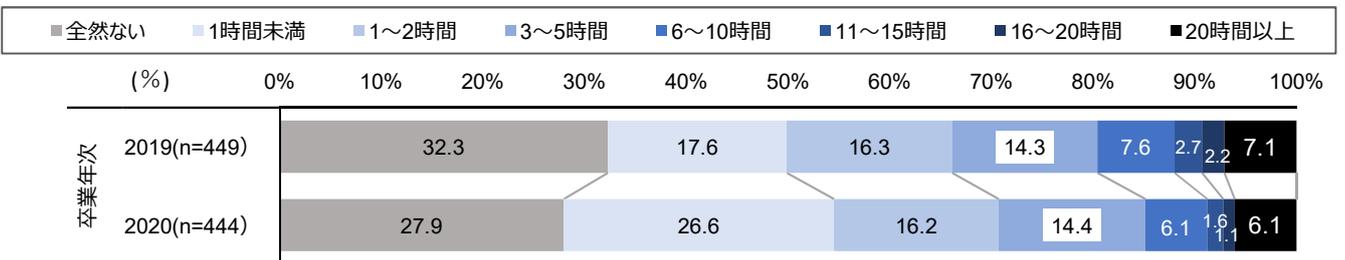
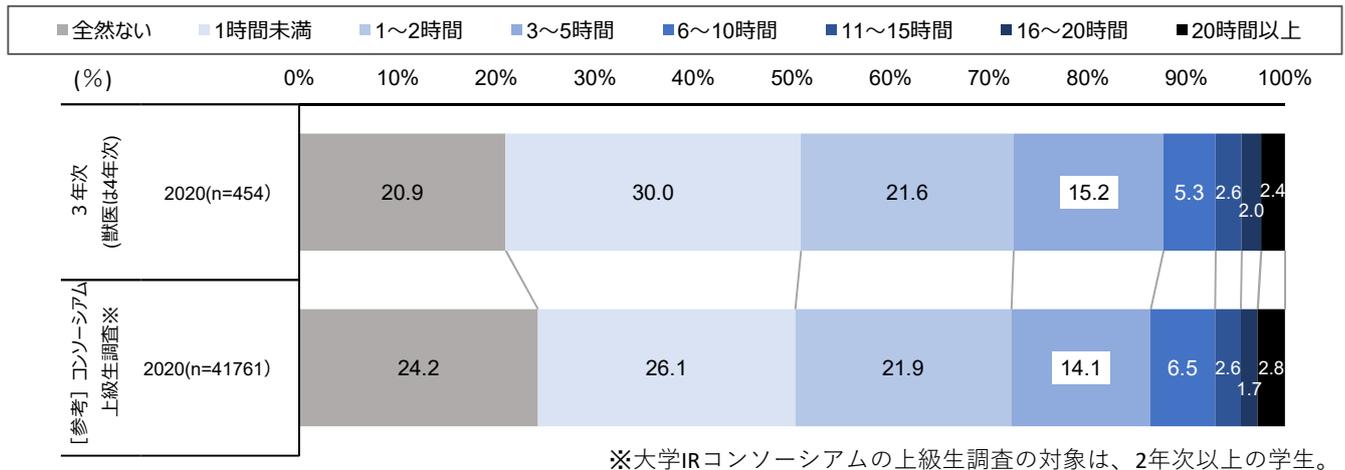
■ 2020年度は、本学1年次学生の**71.4%**が、一週間当たり「**3時間以上**」、授業時間外に授業課題や準備学習、復習を行っていました。
(2019年度の1年次学生は、64.3%、+7.1ポイント)

■ 本学1年次学生の結果について、2019年度と2020年度を比較すると、
▷準備学習・復習時間の「**全然ない**」から「**3~5時間**」までの各層の比率は、**減少**し
「**6~10時間**」から「**20時間以上**」までの各層の比率が、**増加**しました。
2020年度、コロナ禍でのオンライン授業への移行により、授業の質を担保するため、対面式授業実施時より課題やレポート等の量が増加したことが確認されており、それに伴い、1年次学生の自宅での授業時間外の準備学習・復習時間が増加したと考えられます。

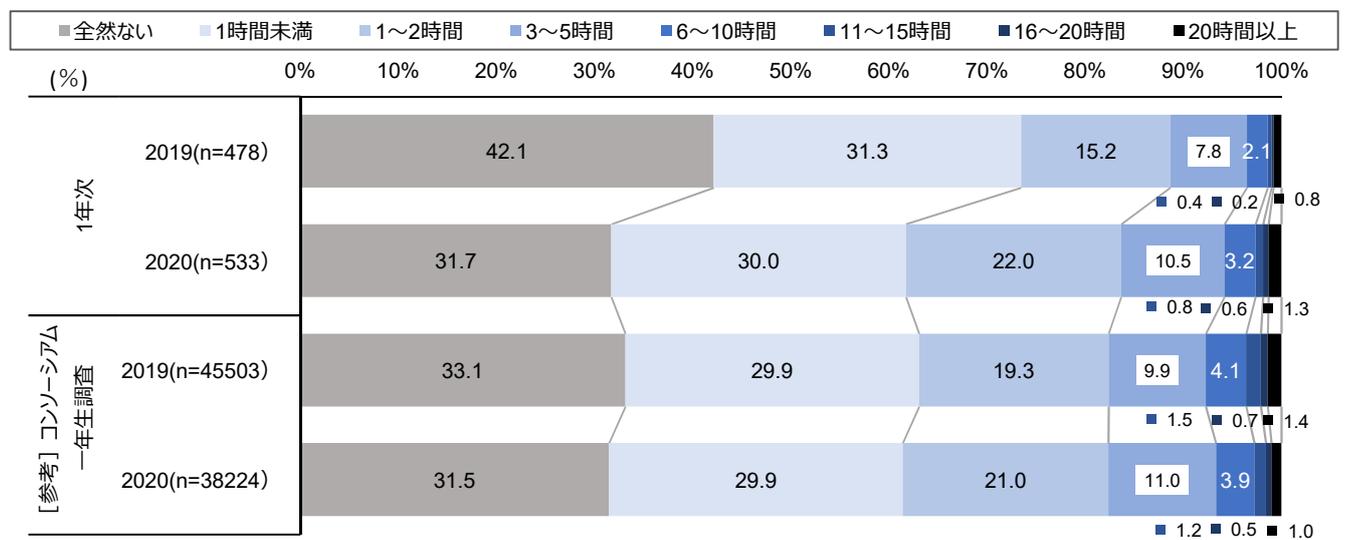
■ 2019年度から2020年度にかけての1年次学生の準備学習・復習時間の変化は、大学IRコンソーシアムの「学生調査：一年生調査」の結果と同傾向でした。
2020年度は全国的な傾向として、コロナ禍でのオンライン授業の実施等により、学生の自宅での授業時間外の準備学習・復習時間が増加したと考えられます。

2. 授業時間外に、授業に関連しない勉強をする時間（一週間当たり）

2- (A) 上級生



2- (B) 1年次



- 2020年度は、卒業年次学生の**72.1%**、3年次(獣医学科4年次)学生の**79.1%**、1年次学生の**68.3%**が、「授業時間外に、授業に関連しない勉強」を行っていました（「全然ない」以外の合計）。
- 2019年度と2020年度の結果を比較すると、「授業時間外に、授業に関連しない勉強」を行ってる学生の比率が増加しました。
 - ▷卒業年次 + 4.4ポイント（2019年度67.7%）
 - ▷1年次 + 10.4ポイント（2019年度57.9%）
- 授業時間外に、授業に関連しない勉強をする時間については、1年次学生よりも授業数が減少する上級生の方が**多い**傾向です。

引用資料：一般社団法人大学IRコンソーシアム，基礎集計「一年生調査2019年」「上級生調査2019年」，
基礎集計「一年生調査2020年」「上級生調査2020年」